

令和4年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業

単位：円

| 番号 | 事業名 | 事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③精算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等） | 実績額 | | | 効果検証 | 担当 |
|----|--------------|---|------------|------------|---------|---|-------|
| | | | 交付金 | 国県補助 | 一般財源 | | |
| 1 | 木質バイオマス事業 | ①公共施設に村産木材を用いた木質バイオマスボイラー施設を導入するための機材を導入する。導入により、村産木材の活用による村内資金循環の流れを創出し、コロナ禍にも強い村内経済基盤を構築する。また、脱炭素社会への移行を図る。 ②新生産用の機材の購入費 ③(1)新割り機 712千円 × 1台 = 712千円 (2)運搬車 273千円 × 1台 = 273千円 (3)クラッフル・ベースマシン 12,320千円 × 1台 = 12,320千円 (4)フォークリフト 3,760千円 × 1台 = 3,760千円 (5)新ラック 52千円 × 100個 = 5,200千円 ④村 | 22,028,380 | 22,028,380 | 0 | コロナ禍にも強い村内経済基盤の構築を目的とした木質バイオマスボイラー施設の導入に向けて、新割り用機材を計画通り購入した。 新割りに着手し、令和4年度は約100m3の新生産ができた。 | 産業建設課 |
| 2 | 議会デジタル化事業 | ①タブレット端末を配布し会議システムを導入することで、資料等を介しての接触機会を減らし、感染症の予防を図る。 ②(1)タブレット端末の購入費 (2)会議システム等の導入費 ③(1)タブレット端末 150千円 × 17台 = 2,550千円 (2)会議システム等の導入 360千円 ④庁舎 | 3,282,840 | 3,162,620 | 120,220 | 計画していたタブレット端末等を導入することで、紙ベースでのやり取りが減り、職員や議員間での接触の機会が減少し、新型コロナウイルスの感染予防に努められた。 | 総務企画課 |
| 3 | 保育所トイレ改修事業 | ①村内の保育所のトイレを改修することで、感染症の予防を図る。 ②村内の保育所のトイレの自動水栓化に係る改修工事費 ③改修工事：812千円 ④村内の保育所 | 805,750 | 695,000 | 110,750 | 村内唯一の保育所のトイレに関して、衛生面の施設改修を実施し、感染症予防に努めることができた。 | 住民福祉課 |
| 4 | 医療施設衛生環境整備事業 | ①新庄村国民健康保健診療所特別会計に繰り出し、新庄村国民健康保健診療所の感染症対策を行う。 ②(1)業務用掃除機購入費 (2)小型吸引器購入費 ③(1)業務用掃除機 110千円 × 1台 = 110千円 (2)小型吸引器 80千円 × 1台 = 80千円 ④新庄村国民健康保健診療所 | 168,080 | 163,000 | 5,080 | 村内唯一の内科診療施設である村営の新庄村国民健康保険診療所の感染症対策として、感染症対策を考慮した医療用品を購入することで、安心して来院できる環境が整備できた。 | 住民福祉課 |
| 5 | 医療施設衛生環境整備事業 | ①新庄村国民健康保健歯科診療所特別会計に繰り出し、新庄村国民健康保健歯科診療所の感染症対策を行う。 ②滅菌器購入 ③滅菌器 330千円 × 1台 = 330千円 ④新庄村国民健康保健歯科診療施設 | 330,000 | 282,000 | 48,000 | 村内唯一の歯科診療施設である村営の新庄村国民健康保険歯科診療所の感染症対策として、感染症対策を考慮した医療用品を購入することで、安心して来院できる環境が整備できた。 | 住民福祉課 |
| 6 | 学校施設トイレ等改修事業 | ①村内の小・中学校のトイレを改修することで、感染症の予防を図る ②村内の小・中学校のトイレの洋式化・自動洗浄化、自動水栓化に係る改修工事費 ③(1)工事設計業務：451千円 (2)改修工事：6,801千円 ④村内の小中学校 | 6,820,000 | 6,208,000 | 612,000 | 村内の小・中学校のトイレに関して、衛生面の施設改修を実施し、感染症予防に努めることができた。 | 教育委員会 |
| 7 | 学校施設空調設備整備事業 | ①空調設備が未設置である村内小学校の保健室及び相談室に空調設備を設置して、マスクの着用等新しい生活様式を实践する上での熱中症対策を実施する。 ②空調設備の設置費 ③設置工事：2,740千円 ④村内の小中学校 | 2,921,600 | 2,345,000 | 576,600 | 空調設備が未設置であった村内小学校の保健室及び相談室に空調設備を節すること、マスク着用下での新しい生活様式における熱中症対策が実施できた。 | 教育委員会 |

令和4年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業

単位：円

| 番号 | 事業名 | 事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③精算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等） | 実績額 | | | 効果検証 | 担当 |
|----|--------------------------------------|--|------------|------------|-----------|---|-------|
| | | | 交付金 | 国県補助 | 一般財源 | | |
| 8 | 新庄村事業者支援券事業 | ①村内の対象店舗・事業所でのみ使用できる支援券を全村民に配布することで、コロナ禍における原油価格・物価高騰の影響を受けている村内事業者への支援を行う。 ②支援券の給付費用 ③(1)支援券給付費 15千円 × 861人 = 12,915千円 (2)事務費：500千円 ④村 | 12,649,420 | 10,913,000 | 1,736,420 | 配布できなかったものを除き、使用率は97.4%であり、全支援券の使用という目標は達成できなかったが、コロナ下での物価高騰対策として一定の効果があったものとする。 | 総務企画課 |
| 9 | 高校生及び大学生等の子がいる世帯支援事業 | ①コロナ禍において、電力・ガス・食料品等の価格高騰の影響を受けている高校生及び大学生等の子がいる世帯について、子1人につき5万円を支援する。 ②支援金給付費 ③支援額：50千円/人 × 44人 = 2,200千円 ④高校生及び大学生等の子がいる世帯 | 1,800,000 | 1,800,000 | 0 | 村内の対象世帯のうち申請のあった世帯に対して支援金の給付を行うことで、物価高騰の影響を受けている子育て世帯の支援を行えた。 | 総務企画課 |
| 10 | 電力・ガス・食料品等の価格高騰の影響を受けている生活者及び事業者支援事業 | ①マイナンバーカードの所持者及び令和5年2月末までに当該カードを申請した者に対して、商工会が発券している商品券を配付し、商品券及びマイナポイントの使用による村内消費の下の支援を行うことで、コロナ禍において、電力・ガス・食料品等の価格高騰の影響を受けている生活者及び事業者を支援する。 ②商品券の購入費 ③商品券の購入費：5千円 × 853人 = 4,265千円 ④村民 | 2,697,000 | 2,697,000 | 0 | マイナンバーカードの所持者や申請者に対して、商品券の配布を行ったが、使用金額は約2,700千円であり、目標としていた2,000千円を上回った。これにより、村内の生活者や事業者の支援が行えた。 | 総務企画課 |
| 11 | 簡易水道・下水道等使用料負担軽減事業 | ①コロナ禍において、電力・ガス・食料品等の価格高騰の影響を受けている村内各世帯に対して、経常的な経費である簡易水道や下水道、浄化槽の基本料金を負担することで、村内の生活者及び事業者を支援する。 ②簡易水道及び下水道等の基本料金 ③負担額：800千円/月 × 4ヶ月 = 3,200千円 ④村内の生活者及び事業者 | 1,347,170 | 1,347,170 | 0 | 経常的な経費として負担がかかる水道等の基本料金を一定期間村で負担することで、コロナ下における物価高騰の影響を受けている村内の生活者や事業者の支援が行えた。 | 産業建設課 |
| 12 | 水稻作付け農家支援補助金 | ①コロナ禍において、電力・ガス・食料品等の価格高騰の影響を受けている村内の農家等に対して、水稻の作付面積に応じた補助を行う。 ②村内農業従事者への補助金 ③(1)水稻作付け農家支援補助金：200円/1a × 7,426a = 1,485,200円 (2)刈取作業受託事業者支援補助金：100円/1a × 5,426a = 542,600円 ④村内農家及び刈り取り作業受託事業者 | 1,734,200 | 1,734,200 | 0 | 資材等の価格高騰の影響を受けている村内農家に対して、作付面積に応じた補助を行うことにより、コロナ禍における物価高騰の影響を受けている村内農家を支援できた。 | 産業建設課 |